

## 阪神南支部

今年度7月に新しく開設した「武庫川女子大学看護学部」拠点を紹介します。

### 地域住民の皆様の健康の保持増進をめざして

武庫川女子大学看護学部は西宮市に初めての看護学部として平成27年4月に開設しました。同時に大学院看護学研究科看護学専攻修士課程を、平成29年4月には同博士後期課程を開設し教育研究活動に努めています。

今年度開設3年目を迎え、いつも温かく学生を見守ってくださっている地域住民の皆様へ何かお返しできることはないか、教員や学生も地域住民の皆様の声をお伺いすることにより学びを得たい、という思いで地域貢献活動および教育活動の一環として武庫川女子大学看護学部「まちの保健室」を、歴史と信頼のある兵庫県看護協会「まちの保健室」事業の実施拠点の一つとしました。

地域住民の皆様に安心して利用していただけるよう、はじめるにあたり西宮市の保健医療福祉の関係機関および自治会に訪問して説明を行いました。また、西宮市医師会、西宮市歯科医師会、西宮市薬剤師会、西宮市、武庫川学院に武庫川女子大学看護学部「まちの保健室」の後援をいただいています。

開催場所については、地域住民の皆様がわざわざ足を運ばなくても日常生活の中で気軽に相談できる場をめざし、日々活用するショッピングモールである「ららぽーと甲子園」にて実施しています。



広報用のちらし



スタッフのユニフォーム

### 活動の実際

スタッフは、看護師、保健師、助産師の資格を持つ看護学部教員全員が兵庫県看護協会「まちの保健室」事業にボランティア登録をして実施しています。教員に加え看護学部事務室の職員および看護師の資格を持つ大学院看護学研究科の院生、西宮市保健所管内保健師研究会より西宮市の保健師が参加しています。また、2月からは薬に関する相談に本学薬学部との連携のもと西宮市薬剤師会の薬剤師が参加しています。

会場ではスタッフとして認識してもらえよう、ユニフォームとしてポロシャツを作りました。背中には、親しみやすいひらがなで「むこがわじょしだいがく」というロゴが入っています。

開催日時は、第一水曜日の10時から13時です。平成29年7月から開始し、1月以外は毎月実施しました。場所は、西宮市甲子園にあるららぽーと甲子園の2階、イトーヨーカドー前のスペースであるオーシャンライドコートです。



健康相談の様子



骨密度・骨強度測定の様子



受付の様子

初回の7月は健康相談を行いました。足をとめる方がおられるだろうか、と心配していましたが、「健康相談、血圧測定をしています」、「お体で心配なことはないですか?」、の声かけに92名もの方が利用してくださいました。

8月からは健康相談に加え、血管年齢測定や骨密度・骨強度測定(超音波骨評価)を行いました。関心を持ってくださる方が多く、8月以降は毎回100名を超え、12月までの6回で延696名が来られました。お待たせする時間が長くなってしまふこともあるので、番号札や番号表示版を用いて待ち時間を有効に活用していただくよう工夫をしています。

平成29年度 まちの保健室 実績

回	月日	スタッフ数				参加者数			実施内容	
		看護学部 教員	西宮市 保健師	看護学 研究科 院生	看護学部 事務室	計	健康相談	子育て 相談		計
1	7月5日	10	1	0	1	12	86	6	92	健康相談
2	8月2日	11	0	0	1	12	100	2	102	健康相談・骨密度測定
3	9月6日	14	0	0	1	15	135	0	135	健康相談・骨密度測定・血管年齢測定
4	10月4日	10	1	1	1	13	129	2	131	健康相談・骨密度測定
5	11月1日	8	1	2	2	13	111	1	112	健康相談・血管年齢測定
6	12月6日	11	1	1	1	14	123	1	124	健康相談・血管年齢測定

7回目を2月7日に、8回目を3月7日に開催しました。

健康相談としては、心身の健康相談、血圧測定、健康情報の提供などを行っています。体調の気がかりがあるにもかかわらず受診できていなかった方が受診するきっかけになったり、子ども連れの方が保健師に子育てに関する相談をしたりという場になっています。

血圧測定を利用された方は6回で延416名でした。日頃測定する機会の少ない方が健康チェックに利用したり、普段ご自宅で測定している方が日中活動時の血圧を確認したりされています。

血管年齢測定、骨密度・骨強度測定(超音波骨評価)では、数値として健康状態の目安を知ることができ、食事・運動などの改善の動機づけにいただいています。

来年度は、今年度と同様にららぽーと甲子園でほぼ毎月の開催を予定しており、看護学部の学生に、声掛けや交通整理などのお手伝いをしてもらう予定です。武庫川女子大学看護学部の学生たちは、実施施設でも積極性や清潔感を評価していただいています。そのような学生たちの参加により、より一層、明るく元気な「まちの保健室」になればと期待しています。地域住民の皆様の健康な生活の一助となりますよう、教職員・学生が一体となり、他学部とも協力し継続してまいります。